

『主と共に歩む人』

創世記6章8～9節

創世記6:8 しかし、ノアは主の心にながっていた。

6:9 ノアは、正しい人であって、その時代にあっても、全き人であった。

ノアは神とともに歩んだ。

ノア 主と共に歩む【ハーラフ】

① アブラハム 共に旅する

創世記12:1 主はアブラムに言われた。「あなたは、あなたの土地、あなたの親族、あなたの父の家を離れて、わたしが示す地へ行きなさい。

12:4 アブラムは、主が告げられたとおりに出て行った。

② ダビデ 共に住まう

詩篇27:4 一つのことを私は主に願った。それを私は求めている。

私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。

③ パウロ 共に生きる

ローマ6:4 私たちも、新しいいのちに歩むためです。

Iコリ7:17 それぞれ神から召されたままの状態です。

ガラテヤ5:16 御霊によって歩みなさい。

グループディスカッション

1. “旅”と“信仰の歩み”とはどんなところが似ていますか
2. “主が共におられる”のを、どんな時に実感しますか
3. ローマ6:4、Iコリ7:17、ガラ5:16それぞれの“歩み”を考えましょう